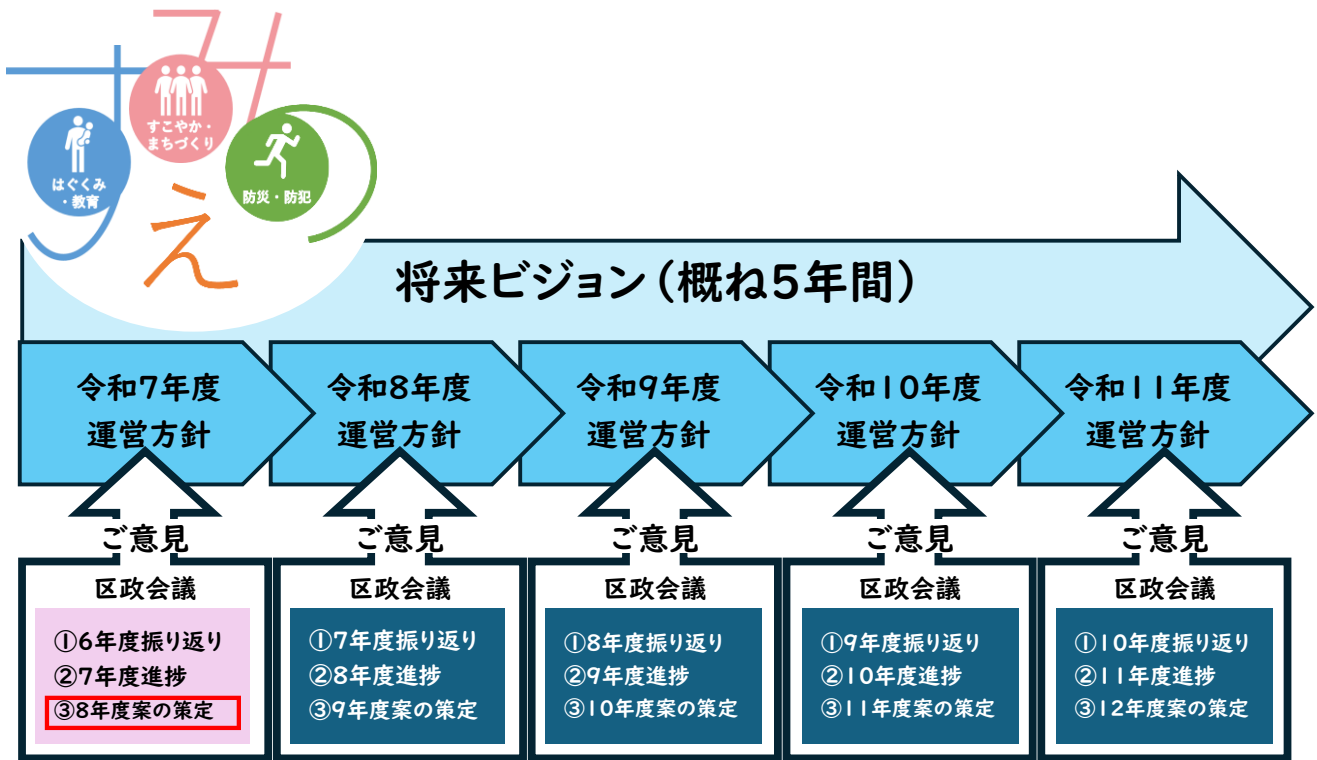


令和8年度住之江区運営方針(案)
について

令和7年度住之江区区政会議
第3回 すこやか・まちづくり部会

目次

・住之江区将来ビジョンと運営方針について	P1
・ <u>令和8年度 住之江区運営方針(案)</u>	
└ 区の目標、区の使命、区運営の基本的な考え方	P2
└ <u>【経営課題2】 課題設定の根拠となる現状・データ</u>	P3~4
└ <u>【めざす成果及び戦略2-1】課題認識、主な戦略、評価指標</u>	P5
└└ <u>【具体的取組2-1-1・2-1-2】今年度の方向性、取組内容</u>	P6~7
└ <u>【めざす成果及び戦略2-2】課題認識、主な戦略、評価指標</u>	P8
└└ <u>【具体的取組2-2-1・2-2-2】今年度の方向性、取組内容</u>	P9~10
・ <u>付属資料</u>	P11~12



「将来ビジョン」とは…



詳しくはこちら

概ね5年後の住之江区がめざすまちの将来像と施策の方向性を明らかにし、区民の皆さまと一緒に進めるまちづくりの指針をとりまとめているものです。

住之江区では、令和7年4月に新しい「住之江区将来ビジョン」を作成しました。

「運営方針」とは…



詳しくはこちら

「将来ビジョン」で示された施策の方向性に沿って年度ごとの施策・事業の取組を明らかにする単年度ごとのアクションプランです。

「区政会議」とは…

区民のみなさまに区の取組を知っていただくとともに、取組の成果や課題などについてご意見・評価をいただく会議です。

令和8年度住之江区運営方針(案)

区の目標(何をめざすのか)

子どもから高齢者まで、住之江区で暮らし、学び、働くすべての人が、自分の将来に夢と希望を持って、地域への愛着や誇りを持ちながら、充実した日常生活を営むことができる「心から誇りに思えるまち、住之江区」をめざす。

区の使命(どのような役割を担うのか)

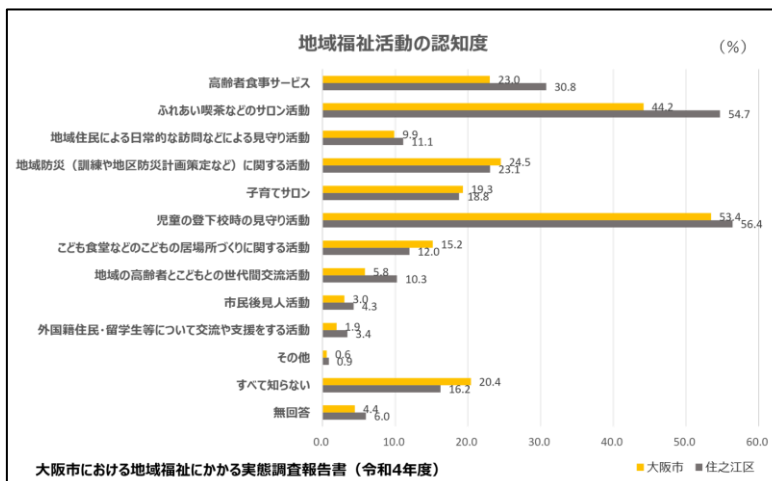
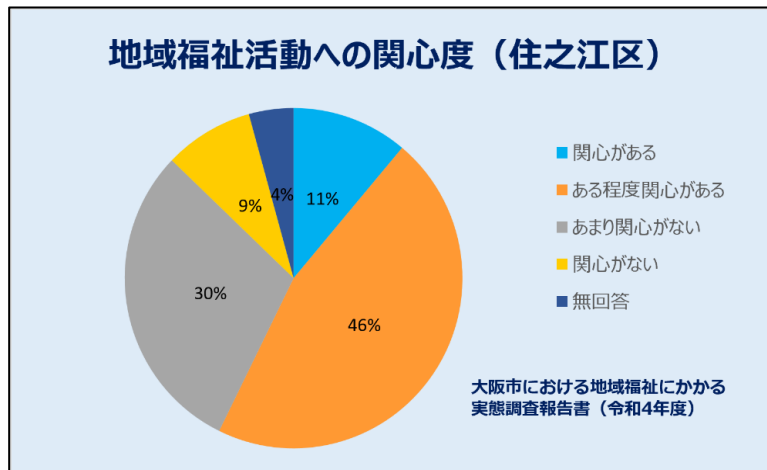
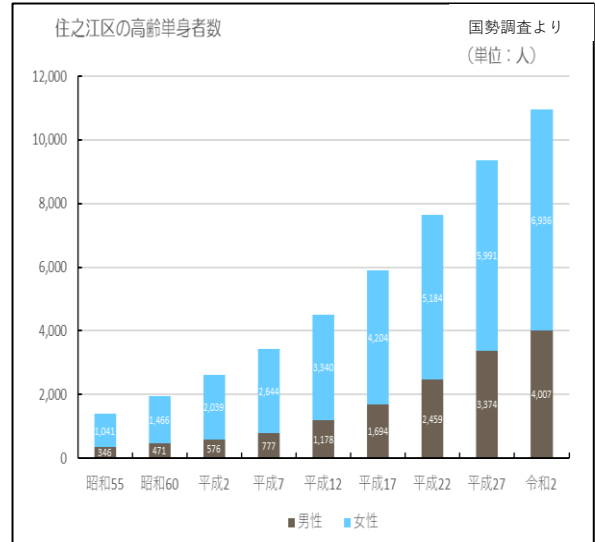
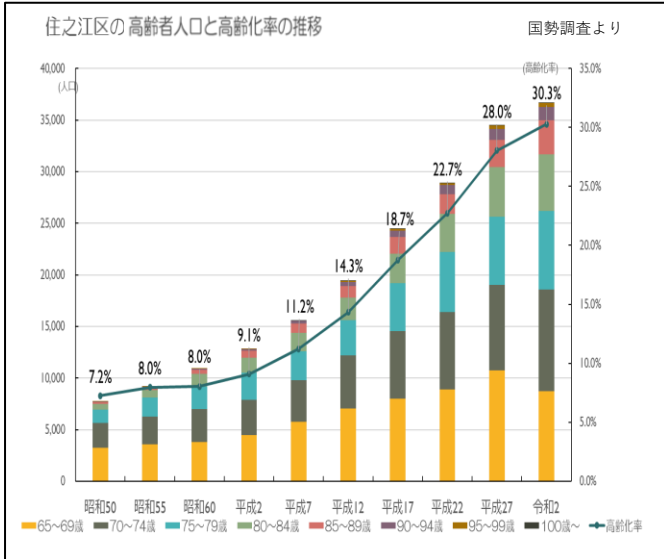
- ・区役所機能の強化～区民に寄り添う区役所をめざします～
 - 区民の視点に立った区役所サービスの提供
 - まちづくりの支援拠点としての機能の強化
- ・官民連携・情報発信の強化～活力ある地域社会を実現します～
 - 官民連携の強化による地域課題の解決
 - 区政情報・区の魅力の効果的な発信

令和8年度 区運営の基本的な考え方(区長の方針)

- ・子どもたちの未来のために、「安心して子育てができ、子どもたちが笑顔で育つまち」「子どもたちがいきいきと学び、成長していくまち」をめざします。
- ・すべての人がいきいきと自分らしく暮らせるために、「支え合い安心して暮らせるまち」「活力と魅力のあふれるまち」をめざします。
- ・安全・安心に暮らすために、「災害に強いまち」「防犯意識の高いまち」をめざします。

【2-1 支え合い安心して暮らせるまち】

- ・高齢者が年々増加し、高齢者の半数以上が後期高齢者となっており、一人暮らし高齢者も増加している。
- ・地域福祉活動に関心があっても、参加したことがある人は少ない。



【2-2 活力と魅力のあふれるまち】

・地域活動協議会の自律度及び、まちづくりセンター等の地域の実情やニーズに即した支援の実施については、おおむね90%程度で推移している。

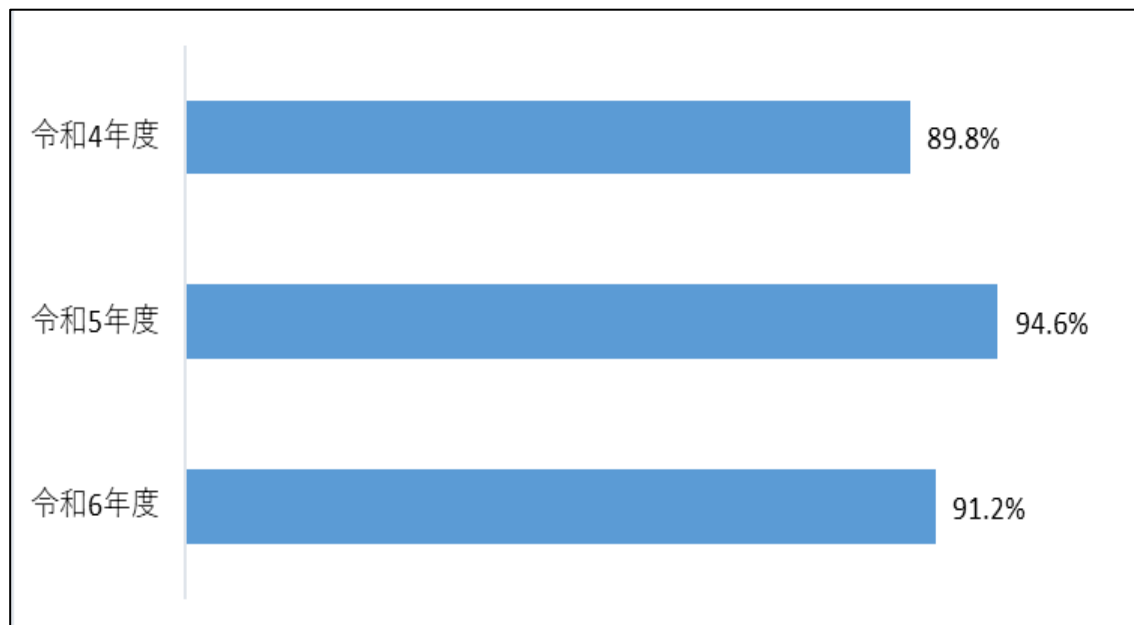
地域活動協議会の構成団体アンケート

「地域活動協議会が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にある」と回答した割合



地域活動協議会の構成団体アンケート

「地域活動協議会に対して、まちづくりセンター等は、地域の実情やニーズに即した支援を実施している」と回答した割合





●めざす成果及び戦略

6決算額	12,550 千円	7予算額	12,619 千円	8予算額	12,883 千円
------	-----------	------	-----------	------	-----------

2-1 支え合い安心して暮らせるまち

【めざす状態】

地域の人々や様々な機関が、それぞれの立場でできることを行い、できないところはお互いに連携し取り組んでいくことで、すべての人々が温かく見守られたり、必要な支援を受けながら、住み慣れた地域に愛着を持ち、自分らしい暮らしを安心して送ることができるまちをめざす。

課題認識

- ✓福祉関連施策をより着実に推進するとともに、多様化・高度化する社会環境に柔軟に対応できるよう、関係機関との相互連携を一層強化するなど、支援を必要とする人に寄り添い支える地域づくりを一層進める必要がある。
- ✓地域福祉ビジョンや広報紙などによる啓発や、地域での見守りの担い手である「見守りあったかネットサポーター」の養成、区社会福祉協議会との連携などによる地域福祉の一層の充実を図る必要がある。

主な戦略

- ✓地域ですこやかな生活が送れるよう、福祉・健康・医療・介護・暮らしの支援などの制度のもと、福祉サービスを総合的に提供するとともに、包括的な支援の仕組みを構築し、地域において誰もが支え合い、いきいきと豊かに尊厳をもって暮らすことができるよう取り組む。
- ✓誰もが自分らしく安心して生活できる環境を実現するためには、地域内で住民同士が互いに支え合い、それぞれが自分らしく活動できるコミュニティづくりが重要である。身近に住む住民の皆さんが、お互いを気にかけて、見守ることで相手の変化に気づくことができる。住之江区では、各地域が高齢者、障がい者、子どもなどを見守る活動を行っており、変化に気づいた人が自ら助けることができない場合や解決が難しい場合であっても、地域で見守り、適切な支援につなぐことで支え合うことができる。地域で孤立せず、自分らしい生活を送ることができるような、気にかけて、つながり、支え合う地域づくりを推進していく。

評価指標と達成状況

- ✓令和11年度末までに、地域活動協議会アンケートで、地域の中で見守りやつながりづくりに資する活動ができていると回答する割合

令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(見込)	目標値
—	—	— 現時点で アンケート未実施	60%以上

● 具体的取組

2-1-1 安心を提供する福祉施策の推進

今年度の方向性

✓ 安定的に継続した研修等を実施し、区民の困りごとに対して職員の「気づき」や「感度の向上」を図る。

取組内容

✓ 区役所の全ての職員が、区民の困りごとに対してよりの確な支援につなげられるよう、「気づき」や「感度の向上」に関する安定的に継続した研修等を実施し、相談対応力の向上を図る。

✓ 個別の支援にあたっては、関係機関の情報共有・連携のため、関係法令に基づく会議のほか、総合的な支援調整の場(つながる場)及び生活困窮者支援会議(シェア会議)などの積極的な活用を進める。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
区役所の全職員に対して実施するアンケートで「区民の相談に対して、適切な支援につなげられるように、課題に「気づく」ことを意識して行動できる。」との質問に対する肯定的な回答の割合	80%		

● 具体的取組

2-1-2 地域福祉の充実

今年度の方向性

✓地域のつながりを活用するなどして、どのようなサポートを必要としているかなどのニーズを明確化し、間口を広げることで、区民の参加促進へと繋げる。

取組内容

✓ちょっとした声掛けや見守りといった地域福祉の取組への参加を促進できるよう、各地域の取組や課題を把握し、啓発を行う。

✓各地域や企業、学校等において、高齢者、障がい者、児童などに対する地域の見守り活動の担い手である「見守りあったかネットサポーター」を養成する。養成においては、「見守りあったかネットサポーター養成講座」により多くの参加を促進するため、時間帯や曜日などを柔軟に開催する。

✓区社会福祉協議会と連携し、要援護者名簿の活用や見守り等、地域福祉活動に関する効果的な取組を各地域と共有するとともに、見守り相談業務などの地域福祉活動におけるICT活用や、見守りあったかネットサポーター養成講座等の研修でのICT活用について、地域、関係機関とともに検討を行う。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
地域向け『見守りあったかネットサポーター養成講座』への年間参加者数	300人以上		



●めざす成果及び戦略

6決算額	62,645 千円	7予算額	62,563 千円	8予算額	61,090 千円
------	-----------	------	-----------	------	-----------

2-2 活力と魅力のあふれるまち

【めざす状態】

地域の人々や様々な機関が、それぞれの立場でできることを行い、できないところはお互いに連携し取り組んでいくことで、すべての人々が温かく見守られたり、必要な支援を受けながら、住み慣れた地域に愛着を持ち、自分らしい暮らしを安心して送ることができるまちをめざす。

課題認識

- ✓企業・NPO・学校・地域交流会を開催するなどの支援により地域活動協議会の自律度は着実に改善しているものの、引き続き、より幅広い人材、団体など、多様な主体による地域活動の相互連携の一層の活性化を図るとともに、地域の自主財源の確保のためのサポートや、新たな地域活力を創出するためのICT活用など、地域活動協議会の自律的な運営をより一層促進する必要がある。
- ✓既存の地域イベントだけでなく、更なる地域の魅力の再発見や新たな魅力の創出につながるよう、これまでの紙媒体での広報に加え、SNSなど多様な広報媒体を活用し、地域の魅力の共有と発信が一層進むよう取り組む必要がある。

主な戦略

- ✓住之江区の各地域では、日ごろから、夏祭りや子育てサロン、ふれあい喫茶、子どもの見守り、近所の清掃など様々な活動が行われている。これらの活動は、日々の暮らしに、にぎわいと安心をもたらすだけでなく、住之江区全体の活力の源ともなっている。こうした地域活動が将来にわたって自律的に行えるよう、地域の特性などそれぞれの地域の実情にあった必要な支援を行うとともに、多様な主体による連携を促し、より発展する環境づくりを進める。
- ✓地域への愛着や誇りを持ちながら、充実した日常生活を営むことができるまちづくりをめざす。身近な地域にある歴史や文化の魅力を発信し、地域の皆さんが共有することで、地域への愛着はさらに深まり、次の世代へと引き継がれていく。ICTの活用を図りながら、このような機運を高めるための環境や仕組みづくりを進めていく。

評価指標と達成状況

✓令和11年度末までに、地域活動協議会アンケートで、地域活動協議会が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合

令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(見込)	目標値
94.60%	91.20%	— 現時点で アンケート未実施	90%以上

● 具体的取組

2-2-1 多様な主体と連携した地域活動協議会による自律的な地域運営の促進

今年度の方向性

✓まちづくりセンターと連携しながら、地域活動協議会の情報発信等に係るスキル向上の支援をし、企業・NPO・学校・地域交流会等の継続的な実施により、地域課題の解決に向けた協働取組が更に活発になるように支援する。

取組内容

- ✓まちづくりセンターと連携し、地域の実情に応じて、地域活動協議会の自律運営に向けた支援を行う。
- ✓地域の内外の人材、資金、地域情報等の地域資源を活用しながら、次世代の担い手確保等の地域課題を解決するために、中間支援組織と連携しながら 企業・NPO・学校・地域交流会等を開催する。
- ✓交流会等でできたつながりをもとに地域課題の解決に向けた協働取組の支援を行う。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
地元企業、NPOの人材、資金、地域情報等の地域資源を活用した地域活動の実施	12件以上		
地域活動協議会アンケートで、まちづくりセンター等は、地域の実情やニーズに即した支援を実施していると回答した割合	90%以上		

● 具体的取組

2-2-2 地域の魅力の共有と発信

今年度の方向性

✓地域の情報を共有・発信することで、更なる地域の魅力の再発見や新たな魅力の創出につながるよう、これまでの紙媒体での広報に加え、SNSや情報サイトなど多様な広報媒体を活用し、引き続き地域の情報発信の支援を行っていく。

取組内容

✓まちづくりセンターと連携し、地域広報紙の発行に加え、SNSや情報サイト等を活用した地域活動協議会の情報発信等の取組を支援する。

✓区広報紙等において地域活動協議会の紹介をするなど、地域活動協議会の認知度向上に向けた情報発信を行う。

✓SNSや情報サイト等の閲覧・活用の促進を目的として、スマホの使い方を習得するための支援を行う。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
区広報紙や区ホームページ等の広報媒体を用いて、地活協の活動等の情報発信を行った件数	20件以上		

【2-1 支え合い安心して暮らせるまち】

■職員の「気づき」「感度の向上」に向けた取組

区民の相談に対する確かな支援につなげるよう、区職員に対し区民の相談に対する「気づき」「感度の向上」を図り、区役所内や関係機関との連携を含めて、必要な支援につなげられるよう研修等を実施します。☒



■見守りあったかネットサポーター養成講座

日頃、気になる地域住民の生活に異変を感じたら、関係機関に連絡するという「ゆるやかな見守り活動」から、定期的な安否確認が行えるよう、各地域において日ごろから見守り活動の担い手となるサポーターを養成する講座を実施し、「組織的な見守り活動」が行える地域の体制を構築することを目標とします。

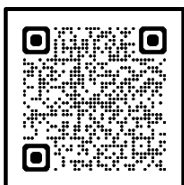
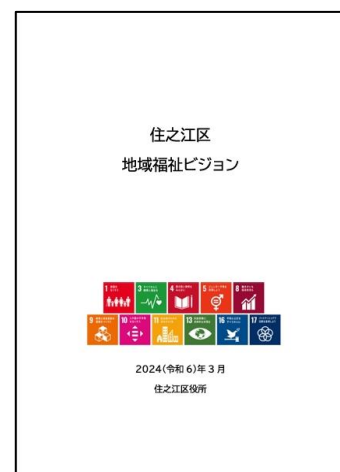


■地域福祉ビジョン

だれもが自分らしく安心して生活していくためには地域福祉を推進していく必要があります。

地域福祉ビジョンは区の実情や特性に応じた取組を進めるために地域福祉の目指す姿を示したものです。

住之江区地域福祉ビジョンは、区全体及び区内14地域の地域福祉に関する課題や取組等について記載しています。



【2-2 活力と魅力のあふれるまち】

■企業・NPO・学校・地域交流会

次世代の担い手確保等の地域の課題解決に向け、まちづくりセンターと連携しながら、地域と企業・NPO・学校等の異なる活動者のつながりづくりとして、企業・NPO・学校・地域交流会を開催しています。



■マルイ食品株式会社からの地域活動に対する卵の提供

マルイ食品株式会社とパートナーシップ協定を結び、フードロス対策として、廃棄が予定されている卵を地域活動協議会が行う地域活動(ふれあい喫茶等)に対して、提供いただく取組(7月から)(安立・敷津浦・住之江・住吉川・平林・海の町)。



■地域活動協議会の認知度向上に向けた情報発信等の取組

区広報紙等において、地域活動協議会の認知度向上を目的として各地域活動協議会の活動紹介を行っています。



SNSでの投稿(X・Facebook)



広報さざんか